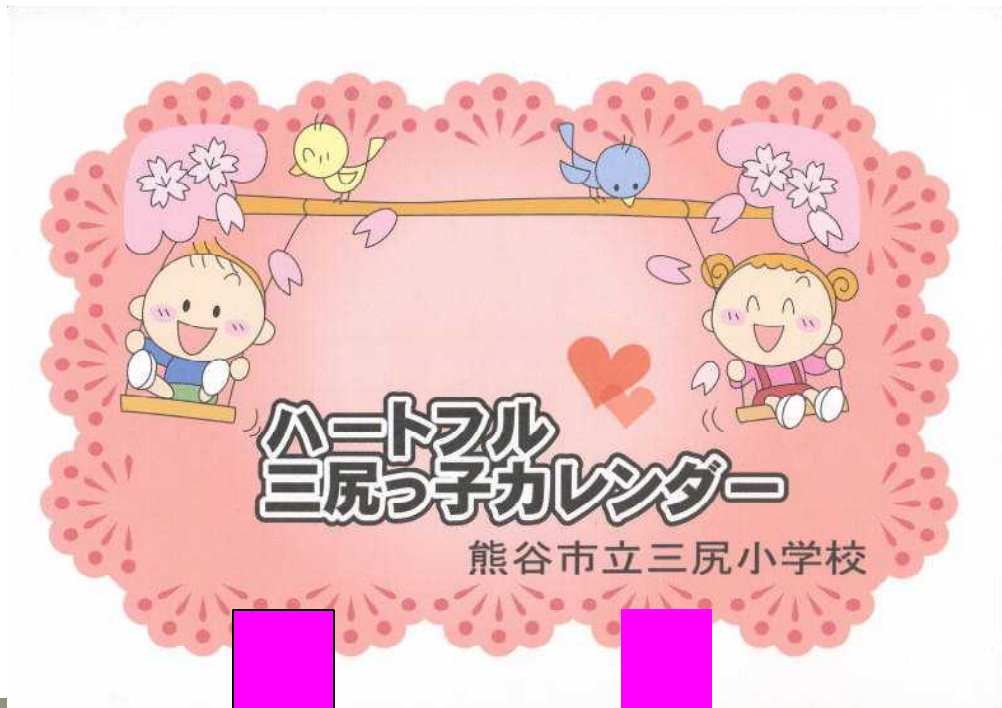


○日頃の道徳的活動(掲示物を中心に啓発) ハートフル三尻っ子カレンダーの掲示・活用



カレンダーを一枚一枚、
掲示コーナーに。
児童が自ら作成したカレ
ンダーを常に見られるこ
とから、道徳的価値観を
より意識できることにな
っています。

三尻っ子カレンダー
の中の標語を教室棟
の階段に掲示。
児童は、毎日、標語
を読みながら階段を
上がるうちに、道徳
的価値観を学ぶこと
なっています。



体験活動の掲示



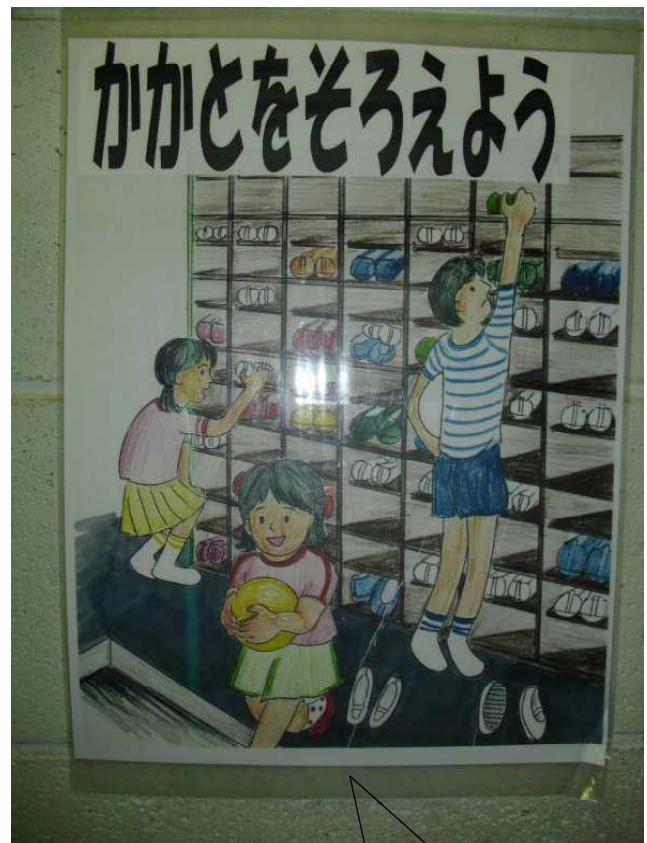
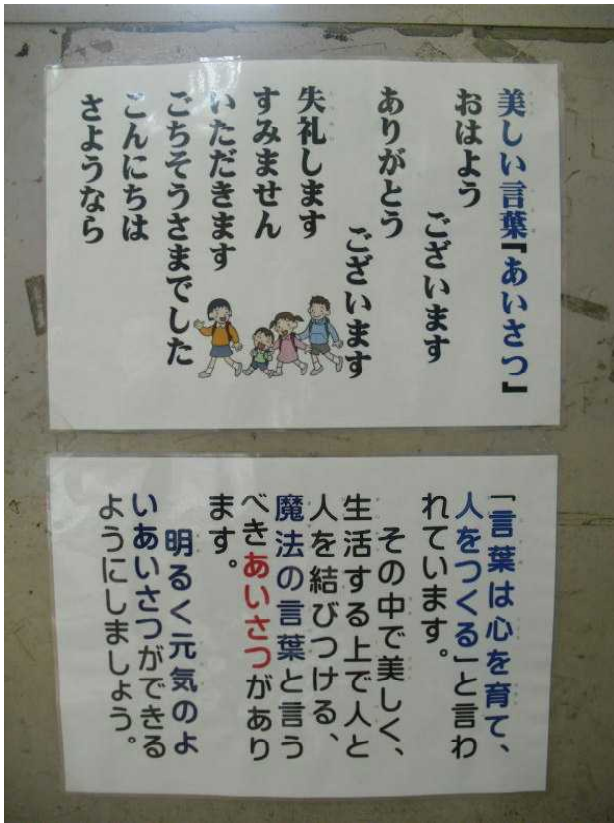
各学年とも様々な行事体験の写真を掲示しています。
 児童は、掲示の写真を
 見て、行事のふりかえりを行います。
 ふりかえり、次への目
 あてをもつことを期待
 しています。

各学年重点を置いた行事には、あらかじめめあてをもたせて取り組ませます。
 行事が終わりましたら、そのめあてに対する感想を書いて、掲示します。
 虹に喩えて掲示していることから「心のにじ」と名付けました。



地域と連携した体験を全校行事、あるいは各学年の活動からピックアップし、一枚の表にしています。このことで、地域の方に支えてもらいながら、学校の活動があることが、児童にも積極的に伝わっています。

様々な掲示

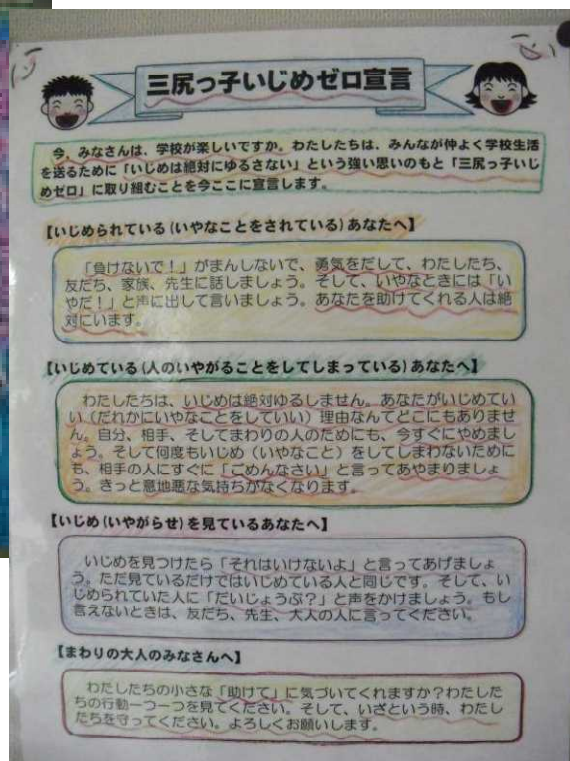


校内の様々な掲示物によって、道徳的価値感を視覚的に児童にアピールします。掲示物から道徳的実践へつなげるのをねらいとしています。

いじめゼロ宣言



三尻小はいじめゼロです。



授業後のふいかえり



事後の活動例

2年生 「あたたかくなることば」
2- (1) 礼儀

を主題として行った授業の事後の活動です。

児童一人一人が、今後のあいさつについて、意思表示をしました。

これは、教室の後ろのドアのところに掲示してある様子です。

いつもこの掲示を見て、児童はあらためて自分の誓いを確認しています。